

11月12日発売！！



New Book

新刊のご案内

無縁社会に生きる人たちへのメッセージ

変わりつつある死の迎え方 さびしく死なないための準備とは

大津秀一氏の待望の新刊！

フジテレビ「エチカの鏡」で取り上げられた、『死ぬときに後悔すること25』の著者。医師である大津先生は、終末期患者との会話を通じて「人生であれをやっておけばよかった」、「どうしてこれをしなかったのか」とそんな生々しい患者のメッセージをまとめられた本として、国内はもちろん中国、韓国、台湾で60万部突破のベストセラーになった著者でもあります。

幸福な最期と不幸な最期を分けるものとは何か？

緩和医療医として、これまでに1000人を超える患者を看取ってきた経験から、後悔のない最期を迎える人に共通する3つの特徴を浮かび上がらせる。客観的には幸福だったであろう人が「私は世界一不幸です」と嘆き、客観的にはこれ以上過酷な人生はないかもしれないという人が「私は幸せでした」と微笑む。それが人生の終着点を前にした人間の姿。

どうすれば後悔しない一生を送れるのか？

今、自分が苦しんでいるのはなぜか？

死を前にした方々から比べれば、その自分の苦しみはどうなのか？

自らの弱さとは何か？

人生の究極の到達点ともいえる終末期の患者さんのエピソードとともに、こういった疑問について考えることで、今ここからの人生を充実させることができる。

最期に「いい人生だったな」と自らの人生を振り返るために、今読んでおきたい1冊。

大津秀一（おおつ・しゅういち）

取材可能です

1976年生まれ。緩和医療医。日本消化器病学会専門医、日本内科学会認定内科医、日本尊厳死協会リビングウィル(LW)受容協力医師、2006年度笹川医学医療研究財団ホスピス緩和ケアドクター養成コース修了。内科専門研修後、日本最年少のホスピス医(当時)として京都市左京区の日本バプテスト病院ホスピスに勤務。東京都世田谷区の入院設備のある往診クリニック(在宅療養支援診療所)を経て、2010年より東邦大学医療センター大森病院緩和ケアセンターに所属。著書に『死ぬときに後悔すること25』、『死ぬときに後悔しない医療』(小学館)などがある。

書誌情報

- 体裁：四六判上製/190ページ
- 定価：本体1,500円＋税
- 発売日：2010年11月10日 全国
- 発行：ユニテッド・ブックス
- 発売：阪急コミュニケーションズ
- ISBN：978-4-484-10315-0

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ユニテッド・ブックス 〒160-0016 東京都新宿区信濃町3-1-303
担当 木工本真介・深澤晴彦 TEL:03-6457-8112 e-mail: s.kikumoto@unitedbooks.co.jp